

”
西洋文化が薫る大友宗麟の頃
時代を生きた少年たちのドラマを
古楽器が奏でる当時の音楽とともに贈ります
“

語りと 音楽でつづる

【出演】

音楽監督
濱田芳通

演奏
古楽アンサンブル
《アントネッロ》

語り
野中民美代

歌と芝居
彌勒忠史
上杉清仁
中嶋克彦
坂下忠弘

天正遣欧

少年使節の

物語



文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
独立行政法人日本芸術文化振興会



Nakaura Julião



Hara Martinão



Ito Mancio



Chigiva Miguel

『天正遣欧使節肖像画』（京都大学附属図書館蔵）を改変

2021
11/28 (日)

開場 14:15
開演 15:00
終演 (予定) 17:00

iichiko
総合文化センター
iichiko
音の泉ホール

主催 iichiko 総合文化センター〔(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団〕

後援 大分県、大分合同新聞社、OBS 大分放送、TOS テレビ大分、OAB 大分朝日放送、エフエム大分、
J:COM 大分ケーブルテレコム、おおいたインフォメーションハウス

特別協賛 三和酒類株式会社

助成 一般財団法人地域創造

beyond
2020

大分県企業局

西洋音楽 発祥の地 プロジェクト

16世紀後半の大分では、キリスト教の伝来とともに西洋文化が花開き、教会で聖歌が奏でられていました。そんな歴史にちなみ「西洋音楽発祥の地」と言われています。iichiko 総合文化センターでは、「西洋音楽発祥の地プロジェクト」に取り組み、古楽器やバロックの演奏会をシリーズで開催します。



古楽アンサンブル《アントネッロ》

1994年の結成以来、〈作品が生まれた時のスピリット〉を大切に、躍動感、生命力が備わった、音楽の持つ根源的な魅力を追求している。古楽の解釈と演奏において第一線で活躍するグループとして、常にメディアから高い評価を得ている。CD「天正遣欧使節の音楽」他多数リリースし、いずれもレコード芸術【特選盤】等に選ばれている。
受賞歴：2020年度（第50回）ENEOS 音楽賞 洋楽部門 奨励賞 他多数。

<https://www.anthonello.com/>



企画・構成 / 音楽監督 / リコーダー / コルネット
古楽アンサンブル《アントネッロ》主宰

濱田 芳通 Yoshimichi Hamada

我が国初の私立音楽大学、東洋音楽大学（現東京音楽大学）の創立者を曾祖父に持ち、音楽一家の四代目として東京に生まれる。リコーダーとコルネットのヴァルトウオーズとして高い評価を受けるとともに、バロック・オペラの指揮者としても活躍中。一方でアントネッロ結成以来、南蛮音楽の研究を続けている。2019年（第6回）JASRAC 音楽文化賞受賞。



カウンターテナー / 千々石ミゲル

彌勒 忠史 Tadashi Miroku

平成24年度（第63回）芸術選奨文部科学大臣新人賞（音楽部門）をカウンターテナーとして史上初の受賞。在日本フェッララ・ルネサンス文化大使。日本音楽、東京音楽コンクール等の審査員。日本演奏連盟、二期会会員。



カウンターテナー / 原マルティノ

上杉 清仁 Sumihito Uesugi

高知県出身。高知大学人文学部卒業。同大学院教育学研究科修了。東京藝術大学大学院修士課程、博士後期課程を修了し博士号（音楽）を取得。声楽アンサンブル『ラ・フォンテヴェルデ』メンバー。日本音声言語医学会、日本声楽発声学会員。



テノール / 中浦ジュリアン

中嶋 克彦 Katsuhiko Nakashima

福岡教育大学音楽科卒業。東京藝術大学大学院修士課程オペラ科修了。同大学院博士課程オペラ科修了、博士号取得。文化庁在外派遣研修員としてドイツ留学、マインツ音楽大学のバロック声楽コースにて研鑽を積む。新国立劇場R. シュトラウス『サロメ』出演のほか、コンサートや宗教曲のソリストとして活躍。



バリトン / 伊東マンシヨ

坂下 忠弘 Tadahiro Sakashita

桐朋学園大学音楽学部声楽科、同大学研究科3年修了。第9回中田喜直記念コンクール第一位。他多数受賞。「ヒロイズム 1.2」などCDも数多くリリースされている。二期会会員。現在北海道旭川市観光大使。



パーカッション / ヴァリニャーノ・ローマ教皇・秀吉

田島 隆 Takashi Tajima

世界各国のタンバリンやフレームドラムを演奏する日本で唯一のタンバリン専門の演奏家。毎年ドイツにて行われるフレームドラムフェスティバル「タンプリ・ムンディ」へ招待され、コンサート、レクチャーを行う。

<http://tazy.jp>



チェンバロ

上羽 剛史 Tsuyoshi Uwaha

桐朋学園大学、アムステルダム音楽院を経て、ミラノ市立音楽院を褒賞付最優等の成績を得て卒業。第1回ミラノ国際チェンバロコンクール入選。第4回「プレミオ・セリーファ」国際古楽室内楽コンクール通奏低音奏者賞。



ヴィオラ・ダ・ガンバ

武澤 秀平 Shuhei Takezawa

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学器楽科チェロ専攻卒業。同声会賞受賞。新日本フィルハーモニー交響楽団チェロファオアシューペラー、桐朋学園大学古楽器科非常勤講師歴任。ザ・ロイヤルコンソートメンバー。ヴァイオリニスト古澤巖とのアンサンブル、イ・バロッキ音楽監督。



語り

野中 民美代 Tamiyo Nonaka

元OBS大分放送アナウンサー。フリーとなり、ANB「目撃ドキュメント」、NTV「知ってるつもり」「午後は〇〇思いっきりテレビ〜今日は何の日」などのナレーションを中心に、TXニュース番組、RFラジオ日本報道番組やインタビュー番組等出演。（株）賢プロダクション所属。

台本
タナカ・ミオ

武蔵野美術大学卒業。東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻脚本領域修了。脚本術を大前玲子、筒井ともみ、梶本恵美各氏に師事。アントネッロでは『フランシスコ・ザビエル&大友宗麟』『エソポのハブラス』の朗読台本を執筆。

Ticket

チケット情報

詳しくは
こちらから▶



発売日 友の会びびり… 2021年9月23日(木・祝) 一般… 2021年9月30日(木)
料金 全席指定 一般4,000円、U25割2,000円[友の会びびり / KOTOBUKI 3,400円、TAKASAGO・UME 3,600円]
取扱先 iichiko 総合文化センター[1階インフォメーション / ホームページ]、トキハ会館、トキハ別府店、エトウ南海堂、チケットびあ(Pコード192-251)、ローソンチケット(Lコード83064)

お問い合わせ iichiko 総合文化センター[(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団] tel. 097-533-4004

●演奏中の客席内への入退場は制限させていただくことがあります ●やむを得ない状況により、出演者等が変更になることがあります ●公演中止の場合を除き、予約・購入後のキャンセル・変更・払戻はできません ●営利を目的としたチケットの転売は法律で禁止されています。転売されたチケットは無効となる場合がございますので、ご注意ください ●未就学児童の同伴・入場はご遠慮ください ●車いす席のお問合せ・ご予約は iichiko 総合文化センター企画普及課 (097-533-4004) までご連絡ください ●新型コロナウイルス感染症対策を講じた上での公演となります。様々な制約の中ではございますがご協力をお願いします